

あした

4月号



消防団パレード勇壮に

- 2 町消防点検
- 4 芦北うたせマラソン大会
- 5 うらら祭り・産業祭
/ 祝100歳 遠山ジツさん
- 6 平成29年度当初予算
- 8 まちのわだい
- 10 熊本地震から1年
- 11 住宅耐震化を支援します
- 12 保健センターだより 予防接種
- 14 平成29年度スポーツ・文化行事
- 15 イベントカレンダー
- 16 町職員人事異動
- 18 お知らせ
- 19 消防・警察
- 20 消費生活センター
- 22 スポーツ賞・文化振興奨励賞
- 24 英国派遣参加者募集
/ ジェシカのうきうき Diary
- 25 芦北に残る文化遺産
/ 芦北の民話
- 26 カンボジアに学校を贈る運動
/ おすすめ図書
- 27 書・絵手紙
/ 出生・おくやみ
- 28 御立岬ビーチサッカー
/ 濱崎さんカワセミ写真が冊子に
/ 星野富弘美術館だより

敬礼する松崎政司団長と全消防団員▶



消防団員が集結 町消防点検



▶消防団の通常点検



芦北町消防点検が3月19日、佐敷中学校グラウンドで行われました。芦北町の全10分団約400人と消防車両約30台が佐敷商店街をパレード。その後、通常点検による規律競技が行われました。また、保育園児や幼稚園児が大きな声で元気に通常点検や放水訓練を披露すると、会場からは大きな拍手が送られました。

午後から行われた放水競技では小型ポンプによる放水でクレーンに吊り下げられたボールを落とし、ドラム缶に水を溢させ中のボールを落とすまでのタイムを競いました。

規律競技と放水競技の結果は次のとおりです。

【規律競技】

- 1位 機動分団
- 2位 第6分団（宮崎、湯浦、女島）
- 3位 第1分団（田浦町、波多島、井牟田）

【放水競技】

- 1位 第6分団（宮崎、湯浦、女島）
- 2位 第2分団（田浦、横居木）
- 3位 第4分団（鶴木山、計石、白岩、乙千屋、道川内）



湯浦保育園の通常点検



吉尾保育園の放水訓練



初参加の田浦小少年消防クラブ



吸管を抱え勢いよく飛び込む消防団員



クレーンに吊られたボールを狙う
(写真提供：㈱アドバンスコネク)



ドラム缶に向け放水

全分団による一斉放水



分列行進の車両パレード

今月の表紙「消防団パレード勇壮に」

3月19日に行われた消防点検。社会教育センターから佐敷中学校まで、ラッパ隊を先頭に消防団員と消防車両が勇壮にパレードしました。

人口のうごき (H29.4.1現在) ()内は前月比

人口	17,960人	(-90)
男	8,453人	(-49)
女	9,507人	(-41)
65歳以上	7,311人	(-2)
世帯数	7,368世帯	(-12)

うらら祭り・産業祭にぎわう

3月18日・19日に、道の駅のうららでは「うらら祭り」が、道の駅芦北デコポンでは「芦北町産業祭デコポン祭り」が開かれ、多くの来場者にぎわいました。

うらら祭りでは、柑橘類など物産販売や甘夏ゼリーの積み上げ大会、甘夏の重さ当てクイズなどを楽しんでいました。

産業祭では、JAあしきたが開設したいちご観光農園「熊本あしきたいちごの森」オープンを記念したテープカットが行われました。ゲストに「ミスいちご」を迎え、施設内で写真撮影なども行われました。

いちごの森には約2万8千株のイチゴが植えられ、2月の開業から4月9日までの営業21日間で2260人の来場がありました。土日祝日限定で5月初旬までイチゴ狩りが楽しめる予定です。

JAあしきたの丁道夫代表理事組合長は「今後、長期的には太秋柿やデコポンなどを植えて、一年を通して観光できる農園にしていきたい」と抱負を語りました。同農園には現在、7人の雇用も生まれています。



いちごの森オープンを祝うテープカット



うらら祭りでゼリーを積み上げる参加者



イチゴ狩りを楽しむ親子



産業祭でのひょっとこ踊りと笑顔の来場者



3キロのスタートを切る小学生



菜の花の咲く道を疾走



グループホームゆうあいの皆さんも声援を送ります



三線や歌でも大会を盛り上げたさしき健走会の皆さん



交流会で芦北ハイヤを踊る健走会と町民の皆さん

2017 芦北うたせマラソン大会

芦北うたせマラソン大会が3月26日、芦北海浜総合公園前をスタート・フィニッシュに行われました。33回目の開催となった今回は県内外から約1600人のランナーが参加し、春の潮風に吹かれながら心地よい汗を流しました。

今大会には沖縄県南城市のさしき健走会のメンバー15人が出場。応援団も含め36人が芦北町を訪れ大会を

盛り上げました。

さしき健走会は、かつて同じ「佐敷町」という地名があったことが縁で大会に参加。大会後には町民との交流会も行われ、お互いの親睦を深めました。

同会は「11月に南城市で開かれる尚巴志しょうはしハーフマラソン大会にもぜひ芦北町の人に参加してほしい」と呼びかけていました。

祝 100歳 遠山ジツさん (小田浦5)



遠山ジツさんが3月19日、100歳の誕生日を迎え、町から長寿慶祝金が贈られました。

花束を受け取った遠山さんは「恐縮です。ちよこつとの間に100歳が来ました。福祉が充実している中で長生きさせてもらい感謝します」とあいさつ。トランプ米大統領や日本の政治状況にも関心が高く、毎日新聞や週刊誌、テレビのニュースを見ることを楽しみにされています。プロ野球も好きで芦北町出身の立岡選手にも「がんばってほしい」とエールを送っていました。

一般会計

一般会計とは、町の行政運営に必要な基本的な経費を計上した会計のことです。

平成 29 年度
当初予算

総額
166億5,510万円

町民の皆さんの安全・安心を守り、住みやすい芦北町をつくるための新年度予算がスタートしました。町にはどのような財源があり、どのように使われるのかを説明します。

平成 29 年度当初予算 主な取り組み

第 2 次芦北町総合計画の目標と将来像である「個性輝き活力と魅力にあふれた、安全・安心を実感できる町」の創造に向けて、予算と事業の「選択と集中」により施策の展開を図ります。

地域活力と雇用を生み出す産業づくり

農林水産業や商工業、観光の振興を図ります。

- 一歳児に町産材を使ったおもちゃの贈呈など木育事業を実施
- 水産物直売施設「えび庵」の振興・漁業支援
- 八代市・氷川町・芦北町の定住自立圏協定に基づいた観光ネットワークの連携強化
- ふるさと応援寄付金制度（ふるさと納税）の充実

地域で守り育てるまちづくり

町民の健康づくりや福祉、子育て支援の充実を図ります。

- 親子の生活習慣病健診や健康教室を実施
- 定住自立圏協定に基づく消費生活相談
- 子どもの医療費は引き続き 18 歳まで無料

郷土の未来を育む人づくり

教育環境の整備をはじめ、文化・スポーツの振興、国際交流を推進します。

- 芦北高校総合支援事業による入学者確保と高校の魅力向上
- しろやまスカイドーム開館 20 周年記念イベント
- 古石みどりの里でボルダリング教室実施
- 芦北町誌編さん委員会を設立し資料や記録を収集

暮らしを支える基盤づくり

安全・安心で暮らしやすい環境をつくるため、道路整備や交通手段の確保、災害に強いまちづくりに取り組みます。

- 町道射場芦北線改良事業（しろやまスカイドーム～芦北）の本体工事
- 熊本地震を踏まえ、住宅耐震化を促進
- 町内全域を網羅する光通信の一部供用を開始

住民と行政の協働のまちづくり

住民と行政が協働で行うまちづくりとそれを支える人材の育成、効率的な行政運営を行います。

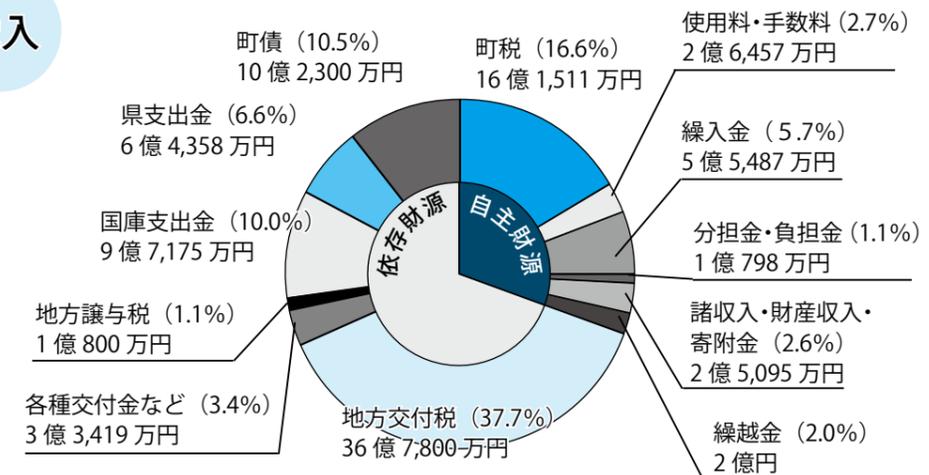
- 集落活動の支援や移住促進を図るため、新たに地域おこし協力隊を導入

予算総額 **97 億 5,200 万円**

前年比 1 億 6,200 万円増 (1.7%)

() 内は構成比

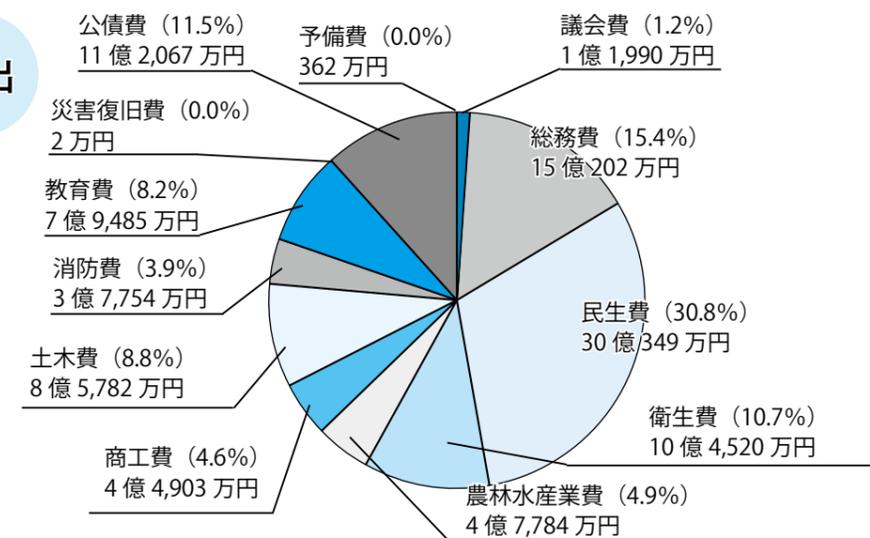
歳入



町税は一部のメガソーラーに対する償却資産特例期間の終了により固定資産税は大幅な増加が見込まれるものの、町内の主要事業所に依然として力強さが見られず総額では 0.4% 増の 16 億 1,511 万円を計上しました。

地方交付税は合併算定替の特例措置の縮減により 6.6% 減の 36 億 7,800 万円を見込み国庫支出金は 9 億 7,175 万円の計上となっています。繰入金は地方交付税の減額に対応するため、まちづくり振興基金などからの繰入れを総額 5 億 5,487 万円措置しました。

歳出



前年と比較して普通建設事業費（道路や施設などの整備）や積立金の増により 1 億 6,200 万円増加しました。

※予算額の 1 万円未満の金額は四捨五入しています。

特別会計（水道会計含む）

予算総額 **69 億 310 万円**

会計名	29 年度予算	前年度比
特別会計		
国民健康保険事業	36 億 6,900 万円	▲ 1.2%
介護保険事業	22 億 5,200 万円	▲ 0.2%
農業集落排水事業	2 億 2,100 万円	▲ 1.3%
生活排水処理事業	5,750 万円	▲ 0.9%
町有温泉事業	1 億 200 万円	9.7%
奨学資金貸付事業	3,400 万円	▲ 8.1%
後期高齢者医療事業	2 億 6,860 万円	0.5%
公営企業会計		
水道事業	2 億 9,900 万円	5.3%
合計	69 億 310 万円	0.4%

特別会計と水道事業会計（公営企業）の総予算額は 69 億 310 万円で平成 28 年度と比較して 3,120 万円減少しました。主な要因は国民健康保険事業特別会計（直診勘定）の職員の減によるものです。

御立岬の自然を体感・体験

3月4日、5日の2日間、御立岬公園で水俣・芦北地域環境フィールドミュージアム事業によるイベントとして、塩田での塩づくり教室と魚釣り体験が実施され、熊本市や八代市など、町外から22人が参加しました。

1日目に海釣りランドでの魚釣り体験、2日目に塩田での塩づくりの学習と体験教室が行われました。

塩田では、参加者が重い木桶に悪戦苦闘しながらも、昔ながらの塩づくりの製法を一人ひとりが体験しました。参加者は、御立岬の自然を体験でき、また訪れたいと口をそろえていました



塩田で塩づくりを体験する参加者

芦高生が被災地にエールを届ける

3月17日、芦北高校生徒会・ボランティア部・農業科から、熊本地震の被災地にある嘉島東小と嘉島西小にメッセージカードや花の鉢植えなどを贈りました。昨年7月に、芦北高校ボランティア部が全校生徒に呼びかけて両校に折鶴、メッセージカード、花の寄植えを贈り、その後も両校児童からお礼状や年賀状が届くなどの交流が続いていました。

今回、両校の卒業生と在校生へ、芦高生徒会とボランティア部から祝詞、メッセージカード、手作りオブジェと、農業科1年生が栽培した花を贈り、「互いに夢に向かって頑張ろう！」とエールを届けました。



被災地の小学校に贈られた花とメッセージカード



ささはらはやと 篠原隼人さん(25)

芦北町豊岡出身。映画製作団体ARC FILM代表。監督、プロデューサー、ディレクター、脚本など、映像制作全般に精通。自主製作映画製作のほか、ミュージックビデオなどの映像作品を手がける。

篠原監督に聞く芦北町での映画作り
映画は作るということを決めた時点で宣伝が始まり、公開される前に情報が多くの人に届くようになりま

す。芦北町を舞台に、町民の皆さんが出演し、町内各地でシーンを作り

が準備が進められています。
町内でも過去に自主映画の撮影や母校の内野小で映画教室などの活動をしてきた篠原さんが、ずっと構想を抱いてきたのが「芦北町で映画を作る」ということ。現在、町民有志

による製作委員会の立ち上げに向けた準備が進められています。
主演者はまだ公表できませんが、その他の出演者のオーディションは芦北町でやりたいと考えています。

この映画では芦北町という田舎で起きるたった一人の死と、たった一人の子どもの誕生に心から向き合う家族を描きます。たった一人に振り回されるこの家族は「人生つら

い。だけど最高に面白いときもある」ということに気付くのです。

映画で町を盛り上げたい 芦北町出身の篠原さん

篠原さんは内野小、湯浦中を経て高校を卒業後、映像の仕事を目指し上京。以降CMやテレビドラマの撮影・編集、映画祭の運営などに携わりつづけてきました。現在は独立し映画や映像の監督として活動を広げています。

上げます。人が集い、さらにその人の家族が、その友人が集い、一人ひとりのエネルギーが集い大きな塊になります。これが映画です。映画はお祭りというお神輿です。このお神輿と一緒に作り、担ぎ、運んでくれる人を求めています。

高校生のしごと発見塾

3月21日に水俣高校で、高校生に地元企業の魅力を発見してもらおうと水俣高校、芦北高校、芦北支援学校が合同で「しごと発見塾」を開催しました。芦北・水俣地域の33事業所が集まり、3校の生徒450人とその保護者へ仕事の内容や魅力、やりがいなどを各ブースで説明しました。生徒たちは事前に3つの事業所を選択しており、当日は各事業所のブースでメモをとったり質問をするなどして真剣な表情で話を聞いていました。卒業後は就職を考えているという高校生は「仕事の内容などを知ることができ、楽しい」と話していました。



しごと発見塾で事業所の魅力を聞く高校生



デコポンを搾る園児。「早く飲みたいな」

手作りデコポンジュース美味しい!

田浦保育園で3月7日、デコポン(不知火)ジュース作りがあり、園児が自分たちで搾ったジュースに歓声をあげていました。JA青壮年部の田浦支部が食育の一環として企画したもので、同支部の柑橘生産者がデコポンを提供。3歳~5歳児の園児約50人と一緒にジュース作りを行いました。イベント運営にはあしきた青少年の家のスタッフも協力し、デコポンに関するクイズも楽しみました。

最後に、3月に卒園する年長児が園庭にデコポンの木を植樹し、たくさんの実がなることを願っていました。

軽い畳をゆめもやいに寄贈

3月22日に熊本県畳工業組合水俣芦北支部より女島活力推進センターゆめもやいへ畳6枚が寄贈されました。畳を広く活用してもらうことを目的としており、支部組合による公共施設への畳の贈呈は県内初の取り組みです。水俣芦北支部の淵上学組合長(水俣市)は「縁(へり)という字は『えん』とも読みます。畳を通して縁ができ、私たち組合も芦北町もお互いに活性化していければよいと思います」と話されていました。

今回寄贈された畳は、通常の畳より薄く軽量で持ち運びしやすくなっており、さまざまな活動に活用されます。



畳を寄贈した畳工業組合の皆さんと山元総務課長(当時)



伝統芸能の車人形と触れ合う園児たち

伝統芸能で園児笑顔に

3月14日、姫路市の民族歌舞団花こまが育児園すくすくを訪れ、園児や障害者就労支援施設ばらん家の利用者に車人形やそーらん節、獅子舞などの伝統芸能を披露しました。

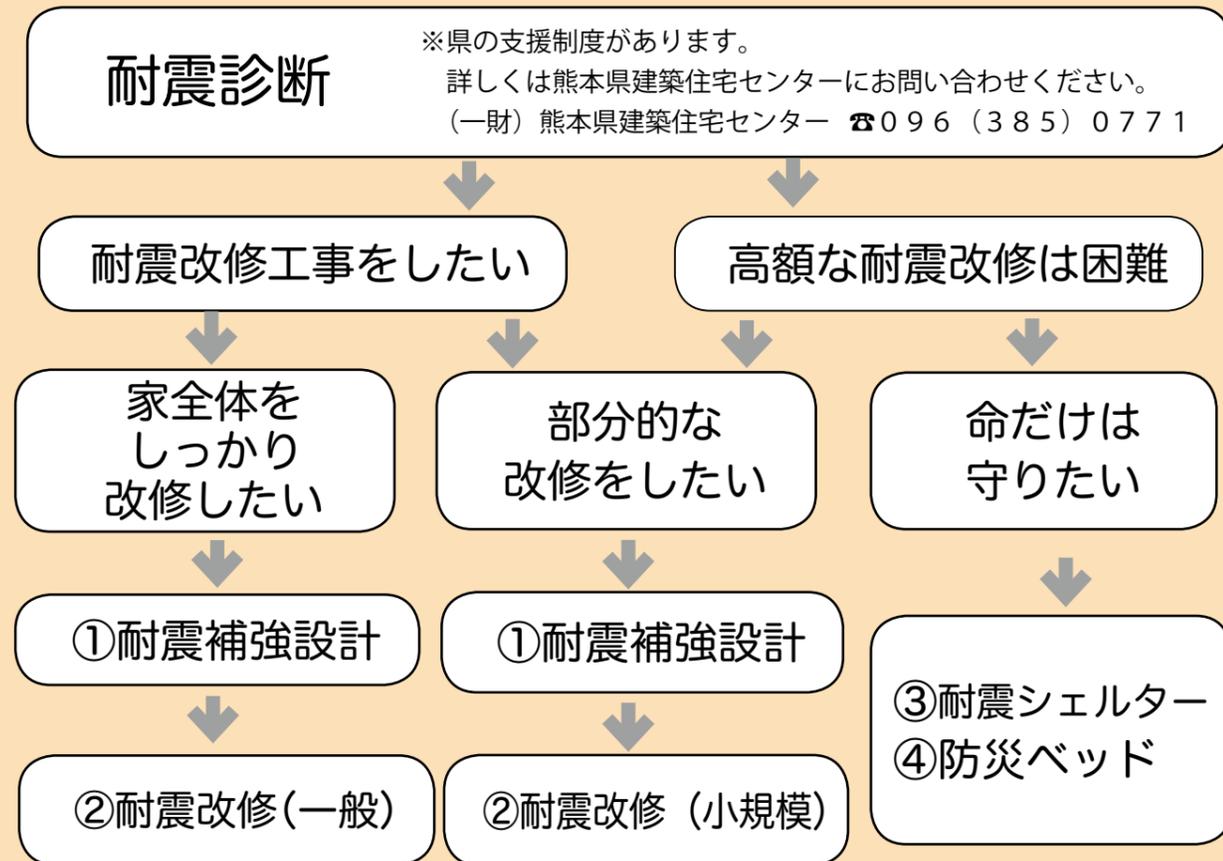
園児たちは、普段目にするのが少ない伝統芸能の熱演に驚いたり笑ったりしながら見入っていました。

花こまは沖縄公演からの帰路で熊本に立ち寄り熊本地震の被災地を慰問しており、今回はばらん家の関係者との縁で芦北町を訪れました。

住宅の耐震化を支援します

熊本地震では、家屋の倒壊・家具の転倒などにより、多くの生命財産が失われました。大きな被害を受けた建物のほとんどは昭和56年5月以前に建築された木造住宅でした。いつ大きな地震が起きても大丈夫なように住宅を耐震改修し補強しておくことが大切です。

住宅耐震化促進事業の流れ



●補助の概要

	①耐震補強設計	②耐震改修	③耐震シェルター ④防災ベッド
対象者	補助対象住宅の所有者で、町税を滞納していない人		
対象となる住宅	(1)耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と評価されたもの (2)町内に存在する戸建木造住宅で、現に住宅所有者が居住しているもの (3)昭和56年5月31日以前に着工したもの。または、平成28年熊本地震により被災し、調査により被害認定されたもの。		
補助率 ()は上限額	5/6 (25万円)	一般 1/2 (60万円) 小規模 1/2 (40万円)	3/4 (30万円)

*問い合わせ先

芦北町役場 ☎(82)2511 総務課 防災交通係 (内線218)
建設課 建築係 (内線232)



倒壊した家屋 (益城町)
熊本素材写真アーカイブス「キロクマ」より

熊本地震から1年が経過しました。町内では震度5強を観測するなど相次ぐ強い地震で住家の半壊や一部損壊の被害も発生しました。地震はいつどこで起こるか正確に知ることは困難です。日頃の備えと地震が起きたときにどのように行動するか、熊本地震から学んだことをもう一度確認しておきましょう。町では住宅耐震化を促進するための補助制度を4月から開始しました。この機会にわが家の安全・安心について考えてみませんか。



建設課建築係
濱崎一心 参事

御船町に職員を
災害派遣

9月までの半年間、御船町役場に災害派遣に行っておりまいます。地震により被災した公営住宅復旧工事の設計や工事監理などに携わる予定です。地震発生から1年が経過しますが、復旧工事はこれからがスタートとなりますので、少しでも役立てるように頑張ります。

防災ハンドブックを活用ください



今年3月、町内全戸に県が発行した防災ハンドブックを配布しています。大規模災害時に被害を最小限に抑えるためには、自分の身は自分で守る「自助」と地域で助けあう「共助」が重要です。ハンドブックを活用して、日頃から災害に備えておきましょう。

熊本地震 一部損壊世帯への災害義援金 災害見舞金 が支給されます

熊本県は熊本地震により住家に一部損壊の被害を受けた世帯に対して義援金を配分します。町からは災害見舞金を支給しますので、対象となる世帯主の方は申出をお願いします。

▶対象者 平成28年熊本地震で被害を受けた住家に居住しており、日常生活に欠くことのできない部分※の修理(工事)に50万円以上要した世帯
※日常生活に欠くことのできない部分
屋根、柱、床、外壁、基礎、ドア、窓など。内装や外構の修理、家電製品の修理などは除きます。

▶義援金・見舞金の金額
《修理金額》 《県義援金》 《町見舞金》 《合計》
100万円以上 10万円 2万円 12万円
50万円以上 1万円 1万円

▶申出に必要な書類
①領収書②修理内容がわかる書類など(工事内訳書、工事明細書、見積書など)③着工前・完了写真(ない場合は完了写真のみで可)④申出者(世帯主)名義の預金通帳またはキャッシュカードの写し⑤本人確認書類(運転免許証、保険証など)の写し
▶申出期限 平成30年2月28日(水)まで

*申出・問い合わせ先
福祉課 社会福祉係
☎(82)2511 (内線151)

大人の予防接種のお知らせ

◆平成 29 年度成人用肺炎球菌ワクチン予防接種について

肺炎は、日本人の死亡原因の第3位です。予防接種は、すべての肺炎を予防するわけではありませんが、重症化予防などの効果が期待できます。

下記に該当する人は成人用肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部を助成します。

▶対象者

芦北町に住所がある人で、次の表の年齢に該当し、これまでに一度も接種したことがない人

対象年齢	生年月日
65 歳	昭和 27 年 4 月 2 日～昭和 28 年 4 月 1 日
70 歳	昭和 22 年 4 月 2 日～昭和 23 年 4 月 1 日
75 歳	昭和 17 年 4 月 2 日～昭和 18 年 4 月 1 日
80 歳	昭和 12 年 4 月 2 日～昭和 13 年 4 月 1 日
85 歳	昭和 7 年 4 月 2 日～昭和 8 年 4 月 1 日
90 歳	昭和 2 年 4 月 2 日～昭和 3 年 4 月 1 日
95 歳	大正 11 年 4 月 2 日～大正 12 年 4 月 1 日
100 歳	大正 6 年 4 月 2 日～大正 7 年 4 月 1 日

※表の年齢のほかに、60 歳から 64 歳の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障害者 1 級相当の障害がある人も対象になります。事前に手続きが必要ですので、保健センターまでお問い合わせください。

▶接種期間 平成 30 年 3 月 31 日(土) まで

▶自己負担額 2,600 円

※生活保護の人は事前に、保健センター、役場福祉課、田浦基幹支所、大野出張所、吉尾出張所で手続きすると、自己負担額が免除されます。

※成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種の予診票は、町内の医療機関においてあります。

◆生まれてくる赤ちゃんのために防ごう！大人の風しん

妊婦が妊娠初期に風しんウイルスに感染すると、胎児に感染し、目や耳、心臓などに障害を持って生まれる可能性があります（先天性風しん症候群）。

下記に該当する人は風しんワクチン等の予防接種を無料で受けることができます。

▶対象者

芦北町に住所がある人でこれまでに 1 度も風しんの予防接種を受けたことがない人の内、次の①または②に該当する人

- ①妊娠を希望する女性とその配偶者または妊婦の配偶者
- ②熊本県が行う風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人

※県の「風しん抗体検査事業」の対象者は無料で抗体検査を受けることができますので、保健センターへお問い合わせください。

※保健センターで予診票を交付しますので、印鑑をお持ちください。(②の人は抗体検査結果もお持ちください。)

予防接種は町外の医療機関で受けられる場合もありますので、保健センターへお問い合わせください。

*保健センター ☎(86)0200

保健センターだより

子どもと大人の予防接種



予防接種は、その病気に対する免疫を作り、抵抗力を高めます。予防接種を受けることで、病気にかかった場合でも、症状が軽くなることを期待されています。

◆子どもの定期予防接種は対象時期に受けましょう

子どもの定期予防接種は、母子健康手帳の「予防接種の記録」を確認し、未接種の場合は、早めに接種しましょう。定期接種の接種時期を過ぎると全額自己負担になります。

予防接種の予診票が手元にない人や芦北町に転入して予診票の手続きをしていない人は、保健センターで予診票を交付しますので、母子健康手帳と印鑑をお持ちください。

※対象者にハガキ等で接種のお知らせを郵送する場合があります。

◆4月3日付けで2種類の予診票を送付しています。

2種類の予診票をそれぞれの対象となる人に送付していますので、期間内に接種をお願いします。

	①MRワクチン(第2期) 予防接種	②2種混合ワクチン予防接種
対象者	平成 23 年 4 月 2 日～平成 24 年 4 月 1 日生まれの人(年長児)	平成 17 年 4 月 2 日～平成 18 年 4 月 1 日生まれの人(小学 6 年生)
接種期間	平成 30 年 3 月 31 日(土) まで	11 歳の誕生日から 13 歳の誕生日の前日まで

◆日本脳炎ワクチン特例対象者は、残りの予防接種を受けましょう。

日本脳炎の予防接種は平成 17 年度から平成 21 年度まで積極的勧奨を差し控えていました。このため、次の生年月日に該当する人は、予防接種を受ける機会を逃していることがありますので、不足している回数の予防接種を受けることができます。

平成 9 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日 生まれで、20 歳未満の人	平成 19 年 4 月 2 日～平成 21 年 10 月 1 日 生まれの人
第 1 期(接種 3 回)、第 2 期(接種 1 回)の残りを 20 歳の誕生日の前日までに、定期接種として接種できます。 ※平成 11 年 4 月 2 日～平成 12 年 4 月 1 日生まれの人のうち、第 1 期が完了して第 2 期をまだ受けていない人には第 2 期の予診票を郵送しています。	9 歳の誕生日から 13 歳の誕生日の前日までに、第 1 期(接種 3 回)、第 2 期(接種 1 回)を定期接種として接種できます。 ※9 歳になった人にはハガキまたは封書で日本脳炎ワクチン接種のお知らせを郵送します。

※今月の「あしきた健康体操」は休載します。

平成29年度 **スポーツ・文化行事のご案内**

*問い合わせ先 生涯学習課 ☎(87)1171

月	日	曜日	事業内容 ※()内は会場
4	23	日	町民講座開講式 (社会教育センター)
5	9	火	星野富弘美術館「初夏の展示」
	26	金	町民体育祭 男・女グラウンド・ゴルフ大会 (岩崎グラウンド)
6	28	日	第45回水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会 (エコパーク水俣陸上競技場)
	2	金	平成生き生き大学開校式 (社会教育センター)
	4	日	一日一汗運動 (各自治公民館)
	18	日	町民体育祭 男・女バレーボール大会 (しろやまスカイドーム・交流センター)
7	25	日	町民体育祭 卓球大会 (地域活性化センター)
	2	日	町民体育祭 バドミントン大会 (しろやまスカイドーム)
			町民体育祭 ボウリング大会 (芦北ボウル)
			町民体育祭 クレー射撃大会 (湯浦温泉射撃場)
	11	火	星野富弘美術館「夏の展示」
	16	日	町民体育祭 ソフトボール大会 (地域間交流スポーツグラウンド)
24	月	スポーツフェスタ《新体力テスト》(しろやまスカイドーム)	
26	水	童話発表会 (社会教育センター)	
8	5・6	土・日	第3回藤井瑞希杯バドミントン大会(しろやまスカイドーム・交流センター)
	6	日	町民体育祭 軟式野球大会 (地域間交流スポーツグラウンド、湯浦運動公園)
	10	木	子ども体験学習 (町内)
	13	日	町民体育祭 水泳大会(町営温泉プール)
	20	日	町民体育祭 ビーチボールバレー大会 (しろやまスカイドーム)
	22	火	水俣・芦北地区人権教育研究大会 (つなぎ文化センター)
9	23	水	子ども体験学習(熊本市ほか)
	3	日	町民体育祭 ゴルフ大会 (球磨カントリー倶楽部)
	5	火	第20回佐敷城跡観月会 (佐敷城跡)
	16・17	土・日	第72回熊本県民体育祭 (人吉市・球磨郡)
10	26	火	星野富弘美術館「秋の展示」
	8	日	町民体育祭 陸上競技大会 (地域間交流スポーツグラウンド)
	28・29	土・日	文化祭《伝統芸能発表、文化協会発表、作品展示》(しろやまスカイドーム)
11	3	金・祝	文化講演会 (しろやまスカイドーム)
	19	日	第59回九州地区民俗芸能大会(しろやまスカイドーム)
12	12	火	星野富弘美術館「冬の展示」
1	30・12/1	木・金	演奏家派遣事業《各中学校対象》(各中学校、地域活性化センター)
	7	日	成人式 (しろやまスカイドーム)
2	14	日	第68回熊日三太郎駅伝競走大会 (水俣市～芦北町)
	21	日	第35回熊日市対抗女子駅伝大会 (熊本市)
3	11	日	第44回郡市対抗熊日駅伝大会 (天草市～熊本市)
	28	水	平成生き生き大学閉校式 (社会教育センター)
	4	日	スポーツ・文化振興奨励賞交付式 (しろやまスカイドーム)
3	13	火	星野富弘美術館「春の展示」同時開催「第11回詩画公募入賞作品展」
	21	水	町民講座閉講式 (社会教育センター)

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 4月20日～5月20日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 昭和の日
町民講座開講式 (社会教育センター) 湯浦諏訪神社例大祭				佐敷諏訪神社例大祭 (～28日) 親子の安心サポート (保健センター)	九州高校選抜相撲選手権大会 赤ちゃん土俵入り (佐敷諏訪神社) 3～4カ月児健診 (保健センター)	県少年親善相撲大会 (佐敷諏訪神社)
30	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
湯浦手ぬぐい祭り (湯の香橋付近)	水俣病犠牲者慰霊式 (エコパーク水俣) □P18		ゴミ収集について 今年度から全地区で祝祭日も通常どおり収集します (土日を除く)。 清掃センターへの持ち込みはできません。			
7	8	9	10	11	12	13
		星野富弘美術館「初夏の展示」～7月9日 7～8カ月児健診 (保健センター) 新米パバママ教室 (保健センター)			年金出張相談 (役場3階会議室) 3歳児健診 (保健センター)	
14	15	16	17	18	19	20
				行政相談(役場研修室) 10:00～15:00 親子の安心サポート (保健センター)	行政相談 (活性化センター) 10:00～15:00 1歳6カ月児健診 (保健センター)	

夜間通行止めのお知らせ (4月26日、27日)

区間：南九州自動車道芦北IC～津奈木IC (下り線)
国道3号津奈木駅付近

期日：4月26日・27日 午後10時～翌朝6時
※中・大型車は広域農道へ迂回してください。

田浦子育て支援センター 行事予定 (5月)

- 5月8日(月)～11日(木)母の日のプレゼント作り
- 12日(金)お見知り遠足(児童公園)
- 23日(火)クッキング(サンドイッチ)
- 30日(火)身体測定・誕生会



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(5月の行事)

《芦北児童館》こいのぼり・カーネーションの工作
とき 5月4日(木・祝) 午後1時30分～
対象 どなたでも

《湯浦児童館》こどもの集い
とき 5月13日(土) 午後1時～
対象 幼児～中学生 ※わた菓子、かき氷など提供
※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)
*問い合わせ先
芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

平成29年度 町職員人事異動（4月1日付け）

※（ ）内は前職

【課長級】
 ■総務課長 下田研（建設課長）
 ■企画財政課長 一丸喜八郎（住民生活課長）
 ■税務課長 川尾敏浩（企画財政課長補佐）
 ■住民生活課長 田淵耕一（社会福祉協議会派遣）
 ■農林水産課長 福田貴司（総務課長補佐兼秘書広報係長）
 ■建設課長 長崎十三男（商工観光課長補佐）
 ■上下水道課長 杉本芳郎（福祉課長補佐）
 ■社会福祉協議会派遣 福井成昭（農林水産課長補佐）

【課長補佐級】
 ■総務課長補佐兼秘書広報係長 田中公広（住民生活課健康づくり推進室長・課長補佐）
 ■企画財政課長 溝保圭一（税務課主幹・住民税係長）
 ■住民生活課健康づくり推進室長兼吉尾温泉診療所事務長・課長補佐 田代忍（総務課防災交通係長）
 ■福祉課長補佐 内田照也（福祉課主幹・障害者福祉係長）
 ■農林水産課長補佐 平田秀臣（農林水産課主幹・振興係長）

■商工観光課長補佐 濱本弘幸（建設課主幹・建築係長）
 ■建設課長補佐 佐竹貴幸（議会事務局次長・課長補佐）
 ■上下水道課長補佐 岡田謙治（商工観光課観光係長）
 ■議会事務局次長・課長補佐 上野孝司（上下水道課長補佐）
 ■生涯学習課社会教育センター所長兼公民館助教分館長・課長補佐 志水哲治（農林水産課主幹・農政係長）

【主幹級】
 ■総務課主幹・総務係長 柘浩之（総務係長）
 ■主幹・情報管理係長 竹下淳也（情報管理係長）
 ■企画財政課主幹・財政係長 宮島昭典（財政係長）
 ■住民生活課主幹・介護保険係長 鳥居佳史（介護保険係長）
 ■福祉課主幹・児童家庭福祉係長 窪田和彦（児童家庭福祉係長）
 ■商工観光課主幹・芦北浜海浜総合公園所長 正林謙輔（芦北浜海浜総合公園所長・係長）
 ■建設課主幹・土木係長 才保親哉（土木係長）

【係長級】
 ■総務課主幹・文書法規係長 白本辰吾

【主任技能士】
 ■建設課 維持係 串山忍（維持係技能士）

【その他の職】
 ■総務課主幹・岩間崇浩（情報管理係）
 ■管財係 山崎智雄（商工観光課観光係）
 ■防災交通係 松下祐樹（農林水産課農政係）
 ■情報管理係 橋本雄一郎（住民生活課健康づくり推進室医療年金係）
 ■固定資産課 桑原慶伍（農林水産課林務水産係）
 ■収納係 岡田太樹（農林水産課振興係）
 ■総合窓口係 橋本晃一（総務課管財係）
 ■清水めぐみ（総務課付）
 ■介護保険係 丁優紀子（健康づくり推進室保健センター）
 ■福祉課主幹・児童家庭福祉係 一地寿人（税務課住民税係）
 ■障害者福祉係 駒走健大（住民生活課総合窓口係）
 ■商工観光課 観光係 告下祐樹（観光係技能士）
 ■農林水産課 振興係 前川明宏（生涯学習課文化振興係）
 ■建設課 土木係 山田正大（計画係）
 ■上下水道課 水道係 鳥江誠（水道係技能士）
 ■教育課 学校教育係 山崎大至（住民生活課健康づくり推進室医療年金係）

■熊本県派遣 松田勇士（総務課防災交通係）

【新規採用】
 ■住民生活課健康づくり推進室医療年金係 高峰沙並
 ■住民生活課健康づくり推進室保健センター 山下紘美
 ■商工観光課観光係 西山貴明
 ■農林水産課林務水産係 梅下光盛
 ■建設課計画係 柳川知夏
 ■上下水道課下水道係 木山海斗
 ■生涯学習課文化振興係 平木慶征

【退職者】（3月31日付）
 ■山元信作（総務課長）
 ■柳田豊彦（企画財政課長）
 ■坂道征一（上下水道課長）
 ■楠原清照（税務課長）
 ■藤井哲郎（農林水産課長）
 ■中田祐一（生涯学習課社会教育センター所長・課長補佐）
 ■兼丸靖子（芦北幼稚園長）
 ■平塚令子（芦北幼稚園副園長）
 ■田畑照代（教育課学校給食センター）
 ■山下絹子（住民生活課介護保険係）

（企画財政課財政係参事）
 ▼監理係長 坂本吉寛（総務係参事）
 ▼防災交通係長 原田徹（税務課収納係長）
 ▼吉尾出張所長・係長 大田修久（住民生活課総合窓口係長）

■企画財政課 政策推進室政策推進係長 鎌田富士夫（税務課固定資産税係長）
 ■税務課主幹・住民税係長 立邊義広（福祉課児童家庭福祉係参事）
 ▼固定資産税係長 遠山淳一（総務課文書法規係長）
 ▼収納係長 田中元城（住民生活課清掃センター所長・係長）
 ■住民生活課主幹・総合窓口係長 倉永やす子（吉尾出張所長・係長）
 ▼環境対策係長 山口寛夫（上下水道課下水道係参事）
 ▼清掃センター所長・係長 遠山修司（健康づくり推進室吉尾温泉診療所事務長・係長）
 ■福祉課 障害者福祉係長 吉海貴臣（教育課学校給食センター所長・係長）
 ■農林水産課主幹・農政係長 宮尾周二郎（総務課監理係長）
 ▼振興係長 黒田一洋（建設課土木係参事）
 ■商工観光課 観光係長 宮本賢治（建設課計画係長）
 ■建設課主幹・計画係長 養田慎司（企画財政課政策推進室政策推進係長）
 ▼建築係長 井川裕一（農林水産課振興係参事）
 ■教育課主幹・芦北幼稚園長・係長

宮村誠子（芦北幼稚園参事）
 ▼学校給食センター所長・係長 唐帆秀明（生涯学習課生涯学習係長）
 ■生涯学習課 生涯学習係長 宮島誠一（住民生活課環境対策係長）
 ■社会福祉協議会派遣・係長 森有（社会福祉協議会派遣・参事）

【参事級】
 ■総務課付 黒田美保子（福祉課社会福祉係）
 ■企画財政課 財政係 一田貴臣（熊本県派遣）
 ■税務課 住民税係 森下みゆき（建設課住宅係）
 ■住民生活課 健康づくり推進室医療年金係 中川優佳（教育課学校教育係）
 ■福祉課 児童家庭福祉係 山下大蔵（商工観光課商工係）
 ■商工観光課 商工係 林田勇（税務課収納係）
 ■農林水産課主幹・農政係 山川茂夫（税務課固定資産税係）
 ▼振興係 濱田典昌（福祉課障害者福祉係）
 ■建設課 住宅係 濱本とよ子（住民生活課総合窓口係）
 ■教育課 芦北幼稚園 中村一美（福祉課児童家庭福祉係）
 内田裕美（住民生活課健康づくり推進室医療年金係）
 ■御船町派遣（平成29年9月30日まで） 濱崎一心

JKAトレジャークラブ会員募集

芦北町総合型地域
スポーツクラブ

育成教室 主に幼児～小中学生の技術向上、体力向上

種目	曜日	時間	場所	対象
水泳	水・金	17:30～	温泉プール	小・中学生
陸上	月・水	18:00～	総合グラウンド	小・中学生
相撲	水・木	17:30～	交流センター	幼児～中学生
剣道	火・木・金	17:15～	田浦小体育館	幼児～一般
新体操	水・金	18:00～	女島体育館	小・中学生

お申し込みは教育委員会・しろやまスカイドーム・温泉プールに備えてある申込書をご利用ください。

【年会費】
 中学生以下・60歳以上 6,000円
 一般（高校生以上） 1万2,000円

ファミリー（1世帯） 1万8,000円
 ※1カ月の無料体験実施中です。
 ※教室によっては別途施設使用料・月謝が必要です。
 ※一人で複数の種目に参加できます。

*申込・問い合わせ先
 JKAトレジャークラブ事務局
 （芦北町教育委員会内）
 ☎（87）1171
 しろやまスカイドーム
 ☎（82）5858

スポーツ教室 スポーツを通じた健康・体力・仲間づくり

種目	曜日	時間	場所	対象
ボウリング	月	19:00～	芦北ボウル	小学生以上
硬式テニス	火	19:30～	スカイドームコート	高校生以上
卓球	木	19:30～	しろやまスカイドーム	小学生以上
ゴルフ	土	13:00～	ロータスゴルフ場	小学生以上

学習教室 スポーツだけでなく学習教室も開催

種目	曜日	時間	場所	対象
毛筆・硬筆	土	10:00～	ドーム2階	幼児～一般



車両の見学も出来ますので芦北消防署までお越しください。

火事と救急は119番

芦北消防署 ☎(82)4731



新しい消防ポンプ車が配備されました!

平成5年12月に配備されたポンプ車は、これまで200件以上の火災に出動したのをはじめ、風水害や救急支援など23年間皆さまの安全を守ってきましたが、老朽化に伴いこの度新しい車両へと更新されました。

新しいポンプ車には、最新の技術を駆使したLED照明装置、高性能ポンプ、電動ホースカー、軽量化三連梯子などが装備されました。火災出動のみならず様々な場面で皆さまの安全を守ります。

婚活

Omiai バスツアー参加者募集 (町内参加者は無料)

「お見合いバス旅行 in 人吉」を開催します。春は新たな出会いの季節です。ステキな出会いを探してみませんか。バーベキューや創作教室を楽しみます。

- ▶開催日 4月29日(土)
- ▶発着場所 芦北町役場 午前10時出発 午後5時帰着
- ▶参加資格 独身男女(男女各20人)
- ▶参加費 町内在住者：無料
その他：男性5,500円、女性3,500円
- ▶申込締切 4月26日(水) ※定員になり次第締切

*申込・問い合わせ先

芦北町役場 企画財政課 まちづくり推進係
☎(82)2511(内線252)
《申込先》エルセルモ八代 担当：石田
☎0965(43)3390

懇話会

水俣市立総合医療センター懇話会「地域医療について丸山院長と語ろう」

これからの地域医療やセンターについて意見のある人など、どなたでも参加できます。参加費無料

- ▶日時 5月27日(土) 午後1時30分～4時
- ▶場所 水俣市立総合医療センター西館6階講義室
- ▶内容 丸山院長基調講話ほか、質疑応答など

*問い合わせ先

国保水俣市立総合医療センター総務課
☎(63)2101

仕事

まだまだ元気で働きたい高齢者のための無料職業紹介

高齢者の職場開拓と職業相談・紹介を行っています。お気軽にお問い合わせください。

- ▶相談日 毎週月・水・金曜日午前10時～午後4時
- ▶場所 芦北地域振興局 福祉課内
- ▶対象 働きたい高齢者
- *問い合わせ先 熊本県高齢者無料職業紹介所 芦北相談所
☎(82)5310

支援

二重の住宅ローンを抱える人を支援します(県住宅再建支援事業)

県では熊本地震で住宅に被害を受けて二重の住宅ローンを抱え、以下の3点全てに該当する人を対象に既存ローンの利子相当額(上限50万円)を補助します。

- ①300万円以上の新たな住宅ローンを契約
- ②被災住宅の既存ローン残高が500万円以上
- ③世帯員に課税所得が780万円を超える人がいない

*申込・問い合わせ先

熊本県住宅課 ☎096(333)2550

詠進

平成30年歌会始のお題は「語」

- ▶詠進の期限 平成29年9月30日(土)まで
- ▶詠進のあて先 〒100-8111 宮内庁
- *詳しくは宮内庁ホームページをご覧ください。

水俣病犠牲者慰霊式

水俣病の犠牲になって亡くなられた全ての生命に慰霊の祈りをささげ、環境再生・創造を誓うため慰霊式を開催します。

- 日時 5月1日(月) 午後1時30分～
- 場所 エコパーク水俣親水緑地 「水俣病慰霊の碑」前
- ※会場まで送迎バスを運行します。

*問い合わせ先 水俣市環境課 ☎(61)1647

■送迎バス運行表

※帰りは逆コースで運行します。

田浦基幹支所前 11:15	ヘルシーパーク 玄関前 12:00	女島バス停(小崎) 12:10
新立宅横広場 自動販売機前 11:20	芦北町役場 玄関前ロータリー 11:50	京泊バス停 (女島・沖) 12:15
JAあしきた 田浦基幹支所前 11:25	計石郵便局前 11:45	福浦バス停 福浦橋 12:20
海浦バス停 11:30	計石温泉センター前 11:40	慰霊式会場 13:00

事件・事故は110番

芦北警察署 ☎(82)3110



◆カギかけを徹底しましょう

芦北町内では侵入盗や車上ねらいなどの盗難被害が増加しています。被害を防ぐために次のことに気をつけましょう。

- 外出するときや車両から離れるときには、短い時間でも必ずカギをかけましょう。
- カギがかかっていることを確認しましょう。
- カギは持ち歩くようにし、玄関付近に置かないようにしましょう。
- 現金や貴重品は、自宅や車両内に見えるところに置いたままにせず、できるだけ持ち歩きましょう。

家や車の周囲をうるつくなど、不審な人物を見かけたときは警察に連絡してください。

◆電子マネー購入詐欺に注意

メールなどで有料サイトの登録料や未納料金があるとかがたつて電子マネーの購入を求めたり、無料通話アプリ「ライン」で知人になりすまし「プリペイドカードを買ってカードの番号を教えてください」などと誘って電子マネーを騙し取る詐欺が発生しています。

メール、ラインなどで電子マネーを請求された場合は詐欺です。請求は無視し、返信や問い合わせをしてはいけません。不安なときは警察に相談してください。

振り込め詐欺相談

ホットライン

☎096(381)2567

芦北地区交通安全協会

職員(事務局長)募集

◆採用職種 事業運営および経理事務(窓口業務ではありません)

◆受験資格

昭和30年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた人

◆勤務場所

芦北警察署内

◆給与月額

14万円

◆申込期間

平成29年5月8日(月)～5月19日(金)

※勤務条件および試験内容についてはお問い合わせください。

*問い合わせ先

芦北地区交通安全協会事務局(芦北警察署内)
☎(82)3110

消費生活 弁護士法律 相談の窓口が広がりました

芦北町・八代市・氷川町の広域連携により、悪質商法や借金問題などでお困りの方を対象とした消費生活相談や弁護士法律相談の窓口が広がりました。下記のどこの窓口でも利用することができます。

消費生活相談（月～金曜日） 専門の資格を持った相談員が対応します。

八代市消費生活センター
☎0965(33)4162
八代市役所 仮設庁舎 東棟1階

【月・火・水・金曜日】
午前9時～午後5時
【木曜日】
午前10時～午後7時

芦北町の人
も利用
できます。

出張
相談

【芦北町】 毎月1回

- ▶会場：芦北町役場 1階小会議室
- ▶日時：毎月第4水曜日
午前10時～午後5時
※受付は午後4時30分まで
- *問い合わせ先
芦北町役場 福祉課
☎(82)2511

【氷川町】 毎月1回

- ▶会場：氷川町役場 1階相談室
- ▶日時：毎月第2水曜日
午前10時～午後5時
※受付は午後4時30分まで
- *問い合わせ先
氷川町役場 総務課
☎0965(52)7111

弁護士法律相談 事前に予約が必要です。同一案件は1人1回限り（30分）。

開催地	芦北町	八代市	氷川町
日時	5月、8月、11月、2月の第1金曜日 ※5月は5/2(火)開催 ※11月は11/2(木)開催 午後1時30分～午後4時30分	毎月第2・第4金曜日 午前10時～午後4時	毎月第3金曜日 午後1時30分～午後4時
会場	役場1階 小会議室	八代市消費生活センター	(奇数月) 宮原福祉センター (偶数月) 竜北福祉センター
予約先	芦北町役場福祉課 ☎(82)2511	八代市役所市民活動生活課 ☎0965(33)4482	氷川町役場総務課 ☎0965(52)7111

▶予約方法

芦北町は相談月の前月1日から、八代市・氷川町は相談月の1日から電話で受け付けます。
(午前8時30分～)

相談無料
秘密厳守

八代市消費生活センター

☎0965(33)4162

消費生活センターは消費生活に関する相談や苦情対応のほか、暮らしに役立つ情報を提供する機関です。芦北町・八代市・氷川町の方（在住者・在勤者・通学者）からの相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。電話相談も受け付けています。

こんなことでお困りではありませんか？

強引な訪問買取や販売



しつこい電話勧誘



熱気にのまれて契約



不審な電話が・・・



借金の支払い



心当たりのない請求



※イラスト：消費者庁ホームページより

八代市消費生活センターの
自治会などで **消費生活出前講座** を利用してみませんか

無料

専門の資格を持った消費生活相談員が皆様の地域に伺い、悪質商法や携帯電話による架空請求の現状や被害に遭わないためのポイントをわかりやすくお伝えします。

◆対象 芦北町・八代市・氷川町に在住在勤の方、自治会、公民館、学校、老人会などの各種団体やグループ（10人以上の団体やグループであれば利用できます。）

*申込・問い合わせ先

芦北町役場 福祉課 社会福祉係 ☎(82)2511 (内線154)

平成28年度スポーツ賞・文化振興奨励賞

平成28年にスポーツや文化活動で活躍した町民をたたえるため、3月5日、しろやまスカイドームで芦北町スポーツ賞・文化振興奨励賞の交付式が行われ、受賞者に盾と奨励金が贈られました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略) ※カッコ内の住所、所属などは各大会での受賞時のものです。

(対象：平成28年1月1日～12月31日までの受賞者)



スポーツ賞

【金賞】(全国大会)

▼第23回世界空手道選手権大会 団体組手2位＝飯村吏毅哉(花岡西) ▼第8回全国パドミントトリプル選手権大会 優勝＝引地恵(花岡西) ▼第29回桃太郎杯全国高等学校空手道錬成大会 一年生個人組手2位＝鬼塚大輝(宮崎、芦北高1年) ▼第27回全国高等学校ボクシング選抜大会 ライトウェルター級2位＝岡田尚大(小田浦5、九州学院高2年) ▼第27回全国都道府県中学生相撲選手権大会 団体戦2位＝橋本大海(宮浦、佐敷中3年) ▼第71回国民体育大会陸上競技 少年B3000m3位＝井川龍人(花岡西、九州学院高1年) ▼第34回全日本ジュニア新体操選手権大会 団体3位＝木下大雅(花岡東、佐敷中3年)、岩永果大(本町、同3年)、大室裕慈(向町、同3年)、邑上颯(芦北、同3年)、米良睦希(計石西、同3年)、福山哲平(花岡西、同3年)、山下凌(宮浦、同2年)、岩永 京大(本町、同1年) ▼第16回全国障害者スポーツ大会 フライングディスク競技3位＝

山下平四郎(計石西) ▼平成28年度全国高等学校総合体育大会相撲競技 団体戦5位＝福田亮太(計石西、文徳高3年) ▼Jack Bunny!! Junior Golf Tour 2016 Championship 決勝大会 5位＝間柄両真(湯浦南、秀岳館高2年)

【銀賞】(九州大会)

▼第25回全九州相撲選手権大会 団体戦優勝＝松岡友希(花岡西、芦北高2年) ▼第22回全九州わんぱく相撲大会 1年生の部優勝＝戸田勇翔(沖、湯浦小1年) ▼第36回全九州高等学校空手道新人大会 北ブロック個人組手優勝＝田村響(花岡西、芦北高1年) ▼平成28年度全九州高等学校体育大会空手道競技 個人組手2位＝釜拓冶(女島西、芦北高3年) ▼第37回熊本オープン卓球大会 70代女子の部3位＝上野純子(花岡西) ▼第3回全九州少年少女空手道選手権大会 3年個人組手3位＝山尾彩碧(花岡北、佐敷小3年) ▼第30回かささぎ杯ジュニア新体操競技会 団体3位＝川口大輔(花岡西、

佐敷中3年) ▼第48回西日本年齢別選手権水泳大会 4年生以下50m平泳ぎ5位＝久保哲真(湯南団地、湯浦小4年)

【銅賞】(県大会)

▼第71回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント熊本県予選 優勝＝桑田学(桑原) ▼平成28年度熊本県空手道連盟熊本県予選会 個人組手成年男子軽量級優勝＝西山貴明(花岡東)、団体組手優勝＝川口孔(花岡西、佐敷中1年) ▼平成28年度全日本9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会熊本県予選会 優勝＝木本隆博(白木) ▼平成28年度熊本県高等学校総合体育大会体操競技・新体操選手権大会 団体優勝＝八里大樹(計石東、芦北高3年)、今嶋智雅(花岡北、同3年)、岩永周大(本町、同2年) ▼第32回全国小学生陸上競技交流大会熊本県予選会 6年女子100m優勝＝松崎陽向(白岩、佐敷小6年) ▼第26回全日本少年フットサル選手権熊本県大会 優勝＝永田凱聖(田浦町1、田浦小6年)、溝下隼磨(小田浦2、同6年) ▼第34回全九州高等学校陸上競技新人対校選手権大会熊本県予選大会 3000m障害優勝＝荒木翼(向町、八代東高2年) ▼平成28年度熊本県高等学校空手道新人大会 団体組手優勝＝岩下照英(向町、芦北高1年)、一村晃輝(市野瀬、同1年)、足立龍哉(花岡西、同1年)、由藤新士(花岡西、同1年) ▼平成28年度熊本県高等学校駅伝競走大会 優勝＝本郷未来(田浦2、信愛女学院高2年) ▼第42回熊日学童五輪空手道5・6年総合優勝＝山尾悠真(花岡北、佐敷小6年)、白崎優太(乙千屋、同6年)、橋本将人

(道川内西、同5年)、3・4年組手優勝＝岩野優良(小田浦4・田浦小4年) ▼第11回県中学校空手道新人大会 2年個人組手優勝＝橋本愛里(道川内西、佐敷中2年)、1年個人組手優勝＝釜つばさ(花岡西、同1年)

【特別賞】(指導者)

本田貴紀(本町、芦北トレジャー相撲クラブ監督)

文化振興奨励賞

【金賞】(全国大会)

▼第67回日本学校農業クラブ全国大会 農業鑑定競技会 最優秀賞＝元村聖華(海浦1、芦北高2年)、優秀賞＝山下穂菜美(西告、同3年) ▼創立70周年・創刊700号記念家庭画報大賞 審査委員特別賞＝藤崎節子(田浦町1) ▼第4回日本ダンス大会 優勝＝鎌木鈴(湯浦南、鎮西高2年)

【銀賞】(九州大会)

▼平成28年度森林・林業の技術交流発表大会九州管理局長賞・優秀賞＝釜拓冶(女島西、芦北高3年)

【銅賞】(県大会)

▼第66回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 県推進委員会委員長賞・県知事賞＝山下美羽(田浦町2、田浦中3年) ▼全国中学生人権作文コンテスト県大会 最優秀賞・熊本地方務局長賞＝松永倫佳(白石、球磨中3年) ▼第71回九州合唱コンクール熊本県予選 金賞＝藤井悠弥花(平生、水保高3年)、池田麻衣(湯南団地、同1年)



スポーツ・文化活動支援事業
についての問い合わせ先

生涯学習課

☎(87) 1171

体育振興係(内線143)

文化振興係(内線145)

芦北に残る文化遺産

佐敷城で起こった大事件

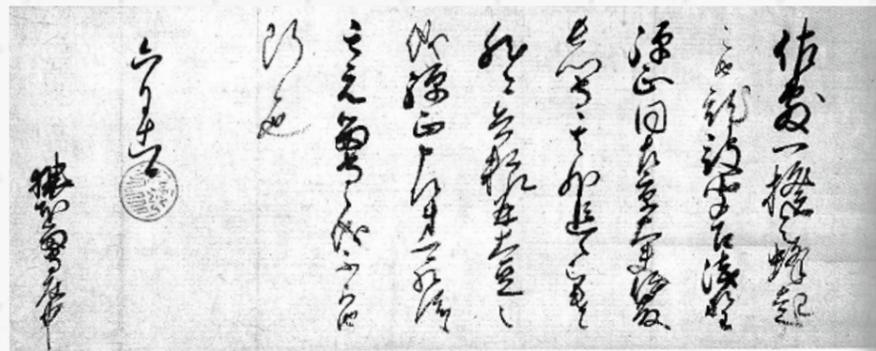
天文20年（1592）6月15日、島津氏の家臣で湯之尾（鹿児島伊佐市）の地頭であった梅北国兼という部将が佐敷で突然反乱を起こし、佐敷城を占拠する事件が発生したのです。

この反乱は「梅北の乱」または「梅北一揆」と呼ばれ、明（当時の中国）や朝鮮など外国と戦争を行っている最中に発生したため、豊臣政権に大きな衝撃を与えました。発生の原因や背景、経過などについて諸説あり、資料によっては反乱に参加した人数も数十人から2千人規模、反乱期間も3日間から2週間と大きな違いがあり、未だに謎の多い事件です。

佐敷城代加藤重次の弟で、当時、佐敷城の留守居役としてこの現場に居合わせた井上彌一郎（勘兵衛吉弘）が後に報告書『井上彌一郎梅北一揆始末覚』を記していますので、これを基に来月号では事件の流れを詳しく見てみたいと思います。

⑥9 佐敷城跡 《佐敷城の歴史⑥》

国指定史跡
平成20年3月28日指定



梅北の乱発生から3日後に出された豊臣秀吉朱印状。冒頭に「佐敷一揆令蜂起之由」と記されている。
（八代市立未来の森ミュージアム平成25年度秋季特別展覧会図録『秀吉が八代にやって来た』より転載）

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎（87）1171（内線145）

世界を知って日本を知ろう!

申込締切
5/24 水

中学生・高校生

7月下旬 英国派遣事業参加者募集

詳しくは芦北町国際交流協会ホームページへ

芦北町国際交流協会

検索

*問い合わせ先

芦北町国際交流協会事務局（芦北町役場企画財政課内）

☎（82）2511（内線252）

特殊詐欺防止

中央信金佐敷支店に感謝状



3月8日、熊本中央信用金庫佐敷支店（井上輝支店長）に古荘芦北警察署長から感謝状が贈られました。

芦北町在住の高齢者が同支店を訪れ、窓口で100万円の引き出しを依頼。係員が使い道を尋ねると「息子からお金を貸して欲しいと頼まれた」と話したため、オレオレ詐欺を疑い、警察に通報。未然に被害を防止しました。（※肩書きは当時）

芦北町の民話 第二話

慈の神（その二）

慈乃の家は粗末な草葺の家で、中は暗くて誰もいる様子はありませんでした。慈乃は中に案内し灯をつけました。灯にてらされた慈乃はなおさら美しく見え岩助の心をとらえました。

岩助はこんな山の中にきれいな娘がいる事を不思議に思いました。

慈乃は「わたしは父と二人暮らしですが、父は今夜は用があつて大野の里に泊まっていますので、わたしひとりです。ゆっくりしてください。」といっているの火をたき始めました。

そして、自在かぎに掛けた鍋の汁を暖めて岩助にすすめました。山で採った椎茸や猪の肉などで岩助は体の中から暖まることが出来ました。

岩助は慈乃といろいろな言葉を交わしている中、つい眠気に誘われてきました。医者に行くのはまあひと眠りしてからでも遅くないと思った岩助はいろりの横になりました。

慈乃は岩助に夜具をかけてくれました。それからどれだけ時が過ぎたか岩助にはわかりませんが、目が覚めて見るといろりの火は消えかけ、慈乃の姿はそばには見当たりませんでした。

岩助は「慈乃さん」とはじめて声を出して娘の名を呼んでみました。「慈乃さん」また呼びましたが返事もありません。「慈乃、慈乃」と呼び続ける岩助の悲しい切ない声があちこちの山に響きわたりました。（つづく）



やっと4月に入って、お花見の季節となりました。晴れますように〜

先月、榊屋さんでひな祭りのお茶会に振袖を着て参加させていただきました。イギリスにはひな祭りのような女の子の成長を祝うお祭りはありませんが、3月には私の母と姉二人の誕生日があるので、個人的には、そんなに変わらないのかなと感じています。

茶道の手伝いも体験しました。着物は美しいけれど、初めて振袖を着たので所作が分からず、袖が

茶碗に落ちたり、立ち上がる時につまずいたりしないかドキドキしました。今回初めて舞台裏を見て、とても簡単そうに見えますが、歩き方にもきちんとした決まりがあります。お菓子や道具などが季節、行事に合わせて選ばれていることにも感動しました。

ひな祭りの翌週、「利き茶ティーパーティを開きました。Creamさんのケーキと一緒に紅茶を飲みつつ、おしゃべりタイムを楽しみました。茶道と違って、イギリスの紅

茶文化には正しい入れ方は特にありません。みんなそれぞれ好みがあるので、「紅茶の表」がある家や職場の休憩室にも見たことがあります。例えば、同僚のために紅茶を入れる時は、ミルク・砂糖を入れるか、濃い方がいいのか、それとも薄い方がいいのか、この情報が全部表に書いてあります。

茶道とティーパーティ、形式は違いますが、忙しい日常の中、時間を取って心を落ち着かせるところが同じではないでしょうか。

お誕生おめでとう

H29. 3. 1～3.31 受付分 (敬称略) 受付件数 10 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
釜 乙叶	3. 1	女	雄三	小田浦 3
須永 奏	3. 1	男	薫	小田浦 2
松田 季空	3. 1	男	勇士	大野
野口 蓮隼	3. 4	男	圭太	古石北
木ノ下 紬季	3. 6	女	好太	新町
千年 桃葉	3. 15	女	和樹	市野瀬
森山 姫妃	3. 17	女	泰宜	小田浦 2
溝部 菜々子	3. 18	女	典生	湯浦南
倉本 乃愛	3. 23	女	裕太郎	田浦 2

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

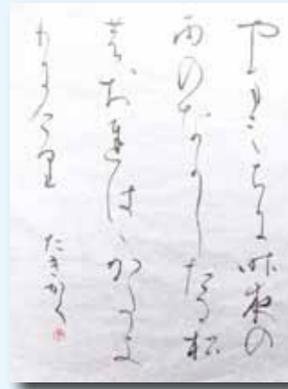
ご冥福をお祈りします

H29. 3. 1～3.31 受付分 (敬称略) 受付件数 36 件

氏名	死亡日	年齢	区
一浦 康一	3. 1	87	計石東
富崎 ツルエ	3. 1	89	乙千屋
釜 國男	3. 2	86	花岡西
瀧井 フジノ	3. 3	95	海浦 1
矢野 義次	3. 4	91	花岡東
窪田 秀子	3. 5	82	花岡西
新村 一二	3. 5	92	田川
鬼塚 巧	3. 11	86	岩屋川内
本村 ミチ子	3. 11	77	田浦 2
元村 トシ子	3. 12	91	計石東
岩崎 みつ子	3. 13	62	宮崎
本田 實	3. 15	87	田浦 2
中島 義春	3. 15	92	計石東
田中 幸恵	3. 16	86	白岩
竹林 勲	3. 17	81	田浦町 1
鳴川 セツ子	3. 19	77	田浦町 2
駒走 チミ	3. 20	94	田浦 3
松永 安雄	3. 21	80	高岡南
田中 晴喜	3. 24	86	本町
平山 きよ子	3. 25	84	花岡東
藤井 秀治	3. 25	85	平生
大川 スミ子	3. 25	86	大川内南
塩井 恵子	3. 26	73	塩浸
永野 マツ	3. 27	97	海浦 2
引宇根 昭彦	3. 27	89	本町
立杉 和昭	3. 28	43	立川
宮川 辰文	3. 28	57	大岩一
白奥 君子	3. 29	89	白木
田口 トメ子	3. 29	88	道川内西
大園 正就	3. 30	103	田川

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

町民講座作品紹介



鶴内多喜

書道 (かな)



湯治美代子

絵手紙

編集後記

▼水俣・芦北地域の高校生向けに開催された「しごと発見塾」で、芦北町の事業所を中心にくつかのブラスにお邪魔しました。初めて仕事の内容を知ったところもあり、芦北町内にも魅力的な職場がたくさんあると感じました。そうした魅力を広報紙でも伝えていければ良いなと思います。▼広報係3年目がスタートしました。まだ発見しきれきていない芦北の魅力を見つけて一年にしたいです。今年度もどうぞよろしくお願ひします。(スギ)

▼今年の桜は遅咲きでしたね。ぐずつとした天気が続く桜を楽しめなかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私も編集後記を書きながら花散らしの雨を恨めしく感じている一人です。入学式と桜という滅多に撮ることができない構図を期待していただけに残念でした。この時期になると桜を見る楽しみというよりも桜と一緒に何を撮ろうかと考えてしまつのは一種の職業病ですかね。今月の編集を終えた今日からは、純粹に散りゆく桜を愛でたいと思います。▼引き続き広報担当となりましたので、よろしくお願ひします。(上野)

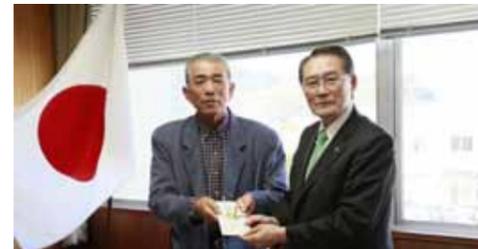
カンボジアに学校を贈る運動 小・中学生、地域の皆さんが寄附



佐敷小 募金贈呈日：3月15日
募金額：154,870円
《内容》チャリティーバザー収益金



内野小 募金贈呈日：3月15日
募金額：55,282円
《内容》うちのっ子祭りバザー収益金



田川地区明るい農村農業体験実行委員会
募金贈呈日：3月15日 募金額：30,000円
《内容》もち米の販売益金



大野小 募金贈呈日：3月17日
募金額：216,477円
《内容》募金米、サラダ玉ネギの販売益金



湯浦小 募金贈呈日：3月29日
募金額：85,861円
《内容》米、サラダ玉ネギの販売益金

**カンボジアに
学校をつくる募金**
募金残高 **2,040,438 円**
(4月3日現在)
6校目の建設に向け1歩1歩

おすすめ図書紹介 町立図書館 ☎ (82) 2213

BOOK



「あくまで悪魔のアクマント」
山口 理作
熊谷杯人 絵 (偕成社)

魔界からきた悪魔のアクマントは、ずっつけてばかりでぜんぜん怖くない。一体なんの目的で人間の世界へきたのか?挿絵もたくさんで面白いです。

社教センター・田浦図書室



「夜行」
森見登美彦 著 (小学館)

長谷川さんが姿を消した夜から10年。僕ら5人は鞍馬の火祭りの日に再会した…。不気味に謎めいた雰囲気が魅力の連作怪談。

社教センター・田浦図書室



「366日 記念日事典」
加瀬清志 著 (創元社)

食・ファッション・健康・歴史など366日ありとあらゆる記念日の由来・エピソードをわかりやすく解説してあります。

社教センター

図書館休館日 【社教センター】 4月29日(土)、5月3日(水・祝)～5日(金・祝)、7日(日)
【田浦図書室】 4月24日(月)、5月8日(月)、22日(月)

御立岬ビーチサッカー フェスティバル 2017

期日 **6月10日(土)** 予選 (一般の部のみ)
11日(日) 一般の部決勝トーナメント
小・中・女子の部

会場 **御立岬公園ビーチ特設コート**

- 参加資格：心身ともに健康な人
- 【一般の部】 社会人・高校生の男女
 - ・チャンピオンクラス (レベルの高い試合を行いたいチーム)
 - ・フレンドリークラス (ビーチサッカーを楽しみたいチーム)
- 【小学生の部】 小学生の男女
- 【中学生の部】 中学生の男女
- 【女子の部】 中学生以上の女子

参加チーム募集!

5/12 **金**まで

■申込締切 5月12日(金) 必着

■参加費 (1チーム)

【一般の部】

チャンピオンクラス 20,000円

フレンドリークラス 17,000円

【女子の部】 10,000円

【小・中学生の部】 5,000円

※選手登録はチャンピオンクラス15人以内、その他の部門10人以内

※小中学生のチームは必ず成人の代表者を置いてください

*申込・問い合わせ先

ビーチサッカーフェスティバル実行委員会事務局 (商工観光課内)

☎ (82) 2511 (内線173)

発行日/平成29年4月17日
発行/芦北町 編集/総務課
印刷/合資会社秀文社印刷所

(再生紙使用)

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015
☎ 0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893
http://www.as hikita-t.kumamoto-sgn.jp

カワセミ写真に生きがい 濱崎猛さん撮影写真が冊子掲載



濱崎さん撮影のカワセミと小冊子

野鳥写真愛好家の濱崎猛さん(田浦町1)が撮影したカワセミの写真が、JR肥薩線観光列車かわせみやませみ号の運行開始に合わせて発行された写真小冊子に掲載されました。濱崎さんは職場を退職後、熱心にバドミントンの指導をしていましたが、ある日病に倒れ、体の一部が不自由になりました。2012年からはカワセミの写真撮影にのめり込み、2年前には町内で写真展を開催するなど、ライフワークとなりました。

この小冊子は野鳥研究者の新庄俊郎氏(東京都)が自費出版したもので、関係機関や自治体などに無償配布されています。

冊子希望者には1人(世帯)1冊に限り無償で提供されます。※25部限定のため事前に電話で問い合わせのうえ、濱崎さん宅での受け取りが条件となります。

◎濱崎猛さん ☎ (87) 0888

現在、企画展「星野富弘と第10回詩画公募展入賞作品展」を開催しています。

本展では、「たんぽぽ」や「チューリップ」など、春の草花を題材に、温かく心地のよい春風吹く星野富弘の世界を紹介するとともに、第10回詩画公募展の入賞作品44点を展示しています。応募総数1957点から選定された、県内外の保育園児から大人まで一人ひとりの思いや気持ちちが表現された詩画作品です。この機会に、ぜひご観覧ください。

「星野富弘と第10回詩画公募展入賞作品展」

○開催期間 5月7日(日)まで

○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○開館時間 午前9時～午後5時



▶「花麒麟(はなきりん)」1974年

*問い合わせ先

星野富弘美術館 ☎ (86) 1600